

第42回 医療情報学連合大会

第23回 医療情報学会学術大会

ランチョンセミナー3 (インターシステムズジャパン株式会社)



医療ビッグデータ利活用の課題と最新の取り組み

座長：黒田 知宏 (京都大学大学院医学研究科 医療情報学 教授)

リアルワールドデータとしての医療情報利活用の最前線

中村 理彦

(IQVIAソリューションズ ジャパン株式会社 Real-World Analytics & Solutions ディレクター)

2022年11月19日

インターシステムズジャパン株式会社

ヘルスケア営業部 紺木 孝之

IRIS for Healthって結局どういう製品なの？



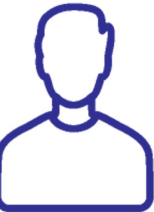
「IRIS for Healthって普通にRDBでしょ。
他のRDBみたいにSQL使ってるよ」

「IRIS for Healthって前はCache'という名前だった。
ツリー型のデータベースでかなり昔からあるよ」



「IRIS for Healthは医療専用の
データベースで最新のFHIR使えるやつだよ」

「IRIS for Healthってデータベースだったっけ？
システム同士をつなぐのに使ってるけど・・・」



これら全てのニーズに対応できるのが「**IRIS for Health**」です

IRIS for Healthは **医療用データプラットフォーム**です



じゃあデータプラットフォームって何？

インターシステムズが考える
医療データプラットフォームとは



マルチモデル
データベース機能

データ分析
機能

システムや
データ連携機能

データ変換
機能

FHIR
SS-MIX2
HL7
DICOM
IHE-ITI
ASTM

自然言語処理機能

API管理機能

機械学習機能

医療システムで必要な機能を **All in One** でご提供

つないで

インターオペラビリティ
(相互運用性)

ためて

マルチモデルデータベース

利用する

アナリティクス



オンプレやクラウドでもご利用可能

IRIS for Health や Cache' を活用した

日本のパートナー様の製品やサービス

データプラットフォーム導入サービス

FHIRリポジトリ/FHIRファサード構築サービス

病院向け電子カルテシステム

クリニック向け電子カルテシステム

DWH

統合DWH

医事会計システム

医療情報統合ビューア

地域医療連携システム

臨床検査システム

バイオバンク支援システム

アラートシステム

ME機器管理システム

健診システム

不妊治療管理システム

ISO15189管理支援システム

服薬指導システム

リハビリシステム

患者ナビゲーションシステム

医薬品在庫管理システム

輸血管理システム

など



2022年11月17日

インターシステムズ、IQVIAソリューションズジャパンとパートナー契約を締結

IRIS for Healthを利用したクラウド型 医療情報連携ネットワークシステムおよびソリューションを提供し、医療情報/リアルワールドデータの利活用に貢献

このソリューションは、医療機関が保有する医療情報を相互に共有し、利活用を行うためのクラウド型の医療情報連携ネットワーク基盤およびシステムソリューションで、IQVIA の豊富な経験を基に、リアルワールドデータの効果的、効率的な利活用を想定したデータ統合・共有基盤に加え、Personal Health Record (PHR)、 Electric Health Record (EHR)、Data Warehouse & Business Intelligence 等の様々なデータ利活用ソリューションが搭載され、順次、お客様への導入を開始します。

この度の協業により、インターシステムズとIQVIAソリューションズ ジャパンは、散在する膨大な医療情報/リアルワールドデータの利活用の推進と、それによる医療の発展に貢献して参ります。

Thank you.